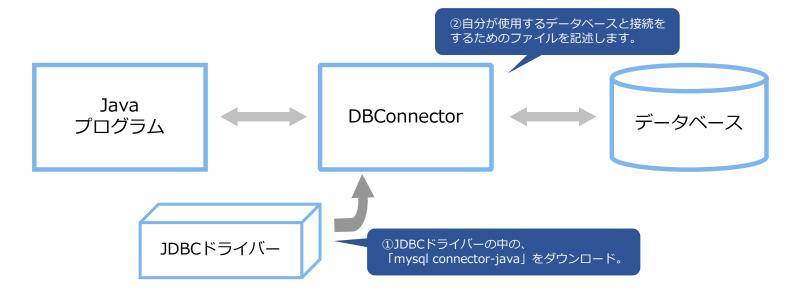
Java — DB接続

Eclipseでデータベースを作成する

Javaとデータベースを接続するには

Javaとデータベースをつなぐためには

JDBCドライバーという部品が必要になります。



用語の説明

1 JDBCドライバー

データベースと接続をするための工具箱のことです。 この中にはJavaとデータベースを繋げる道具が入っています。

DBConnector

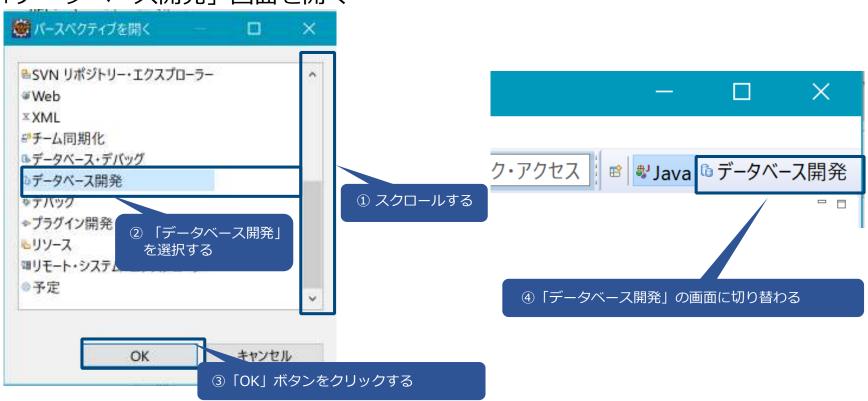
Javaとデータベースを繋げるために自分たちで作るファイルです。

3 jarファイル

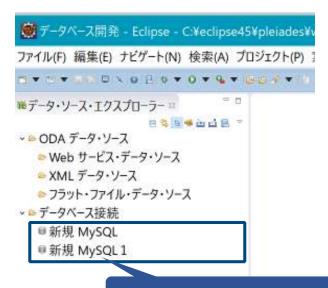
複数のJavaファイルをまとめて、圧縮したファイルのことです。 データベースを接続するときには、必要な機能が入っているjarファイルを ダウンロードして、その中から必要なJavaファイルを使用します。

「データベース開発」画面を開く

「データベース開発」画面を開く



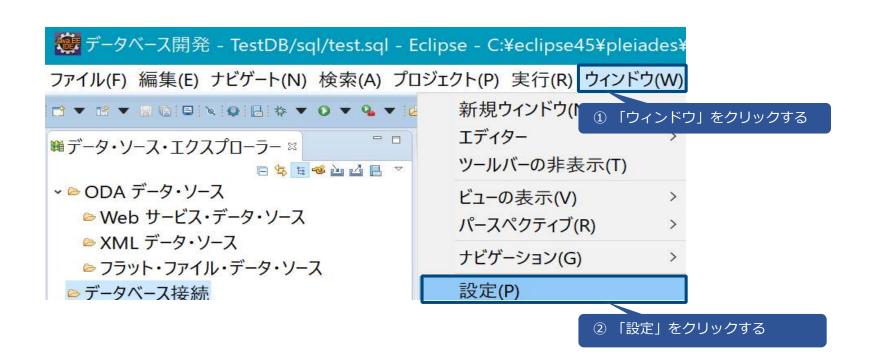
既に登録された「データベース接続」を削除する



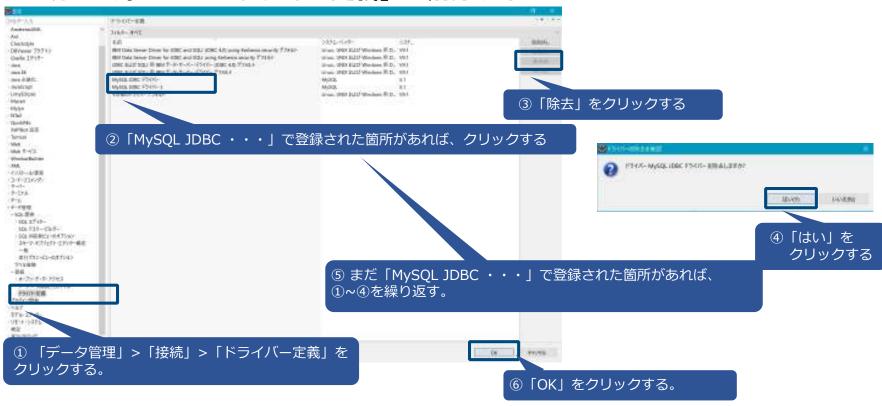
作成されたものがあれば、削除しておく。



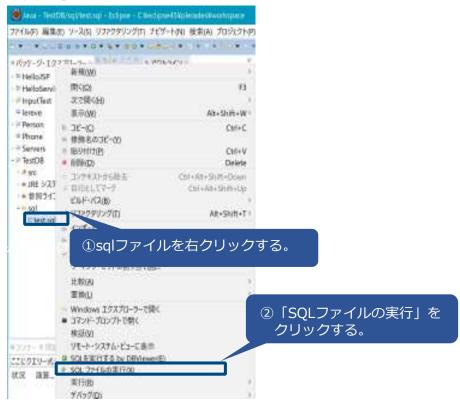
既に登録された「ドライバ定義」を削除する

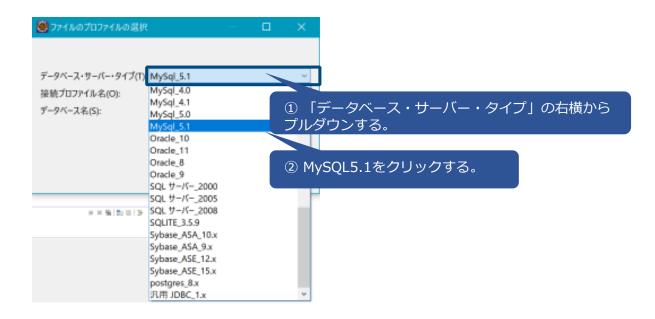


既に登録された「ドライバ定義」を削除する





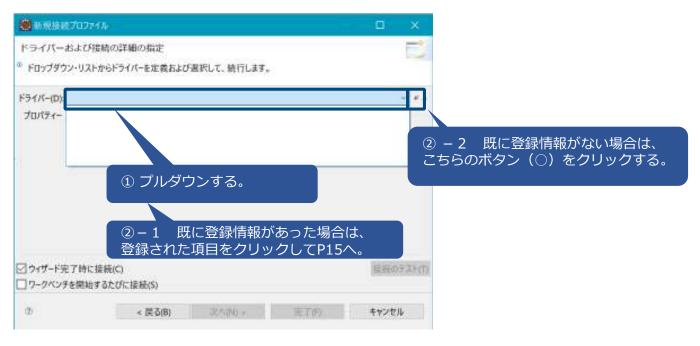


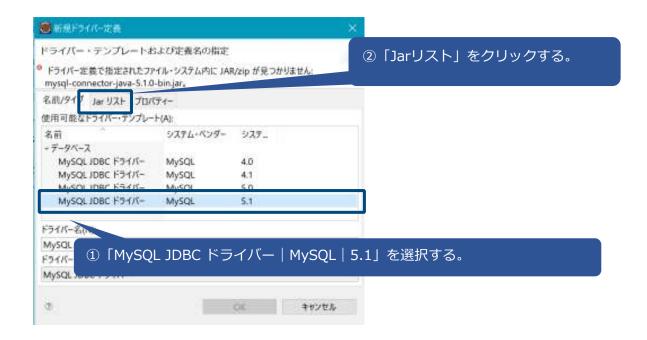


「データベース」を作成する

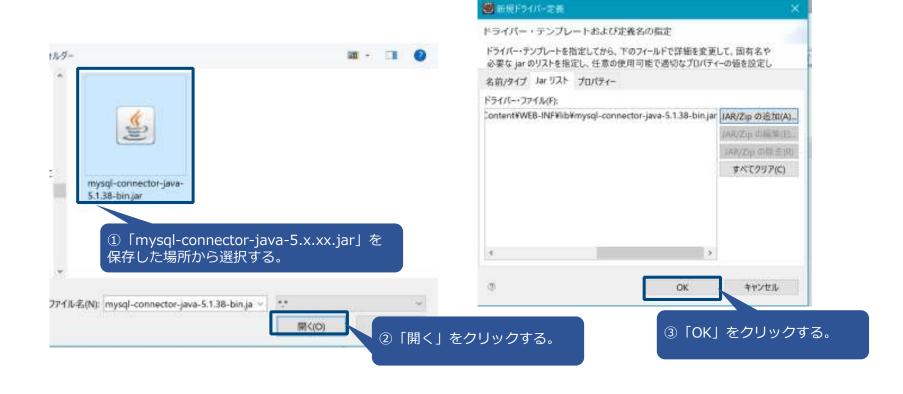


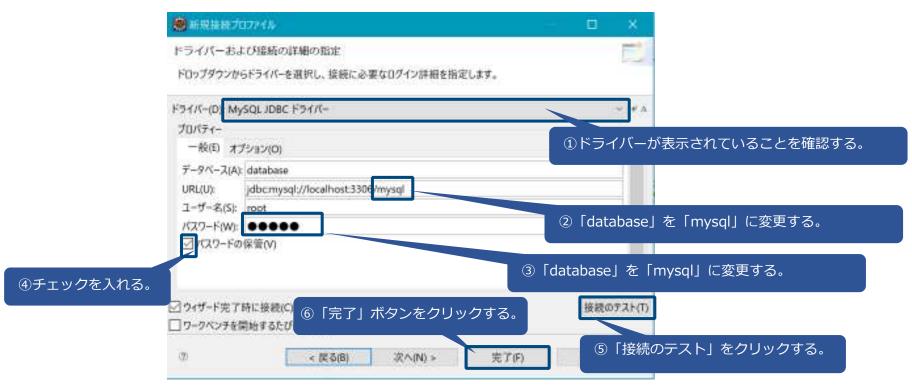
補足













これで、データベースの作成ができました。